

調 布 市 文 化 協 会 報



調 布 市 文 化 協 会

調布市小島町2-33-1 調布市文化会館たづくり6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

文化・芸術の力をオリンピックへ

調布市生活文化スポーツ部次長 小林 達 哉

調布市文化協会の皆様には、日頃より文化・芸術全般にわたり熱心にご活動いただき、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

市制施行六〇周年とともに調布市市民文化祭が節目の第六〇回を迎える二〇一五年。今から五年後には、皆様ご承知のとおり東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。オリンピックはスポーツの祭典に違いありませんが、実は文化的な内容もしっかりと盛り込まれていることを忘れてはなりません。

御存じの方もいらっしゃるかと思いますが、オリンピックの理念を定めた「オリンピック憲章」では、オリンピックに「スポーツを文化と教育と融合させる」ことを求めており、近代五輪の祖と言われるクーベルタン男爵は「オリンピックはスポーツと芸術の結婚である」との言葉を残しています。五輪文化プログラムは一九一二年のストックホルム大会から行われており、一〇〇年以上の歴史があります。当初は「芸術競技」ということで芸術でも競い合う形で行われ、メダルも授与されていました。その後、芸術展示という形に変わり、前回の東京五輪の際にもさまざまな芸術作品の展示や公演が行われました。

一九九二年のバルセロナ大会以降、開催国は前の大会の終了を待って、毎年大規模な文化フェスティバルを行うようになり、前回のロンドン五輪大会では、四年間の文化イ

ベントの総数が約一八万件、新しい作品が五千作品以上生まれるなど、四千万人以上が参加し、総予算三二〇億円という非常に大規模な展開となりました。

注目したいのは、ロンドンのみならず小さな地方都市も含め、英国全土の千カ所以上で多種多様な催しが開かれたということです。こうした動きが、地域住民のシビック・プライドの向上や大規模な経済効果につながったことから、五輪の文化プログラムは大きな効果をもたらすものと考えられます。競技会場ともなる調布市には、新しいものだけでなく古典的な芸能、郷土芸能や伝統文化など、世界にアピールできる文化プログラムの素材が豊富にあります。来たるオリンピックを一時の盛り上がり以上に終わらせまいよう、文化協会の皆様と共に準備を進めてまいりたいと考えます。貴協会の益々のご発展を心より祈念いたします。

四月一日付で文化協会所管の生活文化スポーツ部次長に小林達哉氏が就任されました。

小林氏は、二年前まで市役所行政経営部秘書課に所属され、長友調布市長に随行して調布市民文化祭の各種催物や、舞台挨拶など多岐にわたる文化協会事業に接して来られました。誰よりも文化協会活動を理解された上での就任は心強く、行政とのより良い信頼関係が築けるものと確信して止まない次第です。

調布市文化協会会長 高岡 宮子

調布市文化協会 第49回定期総会



2015(平成27)年度 調布市文化協会第49回定期総会

日 時 2015年4月24日 (金)18時～
 会 場 調布市文化会館たづくり
 12階大会議場
 出席者 76人 委任状 13人
 (構成員89人)
 議 長 粕谷 和子氏 (書道連盟)

第49回定期総会開催される

第49回定期総会が標記の通りに開催されました。
 恒例の通り高岡会長挨拶に始まり、ご来賓を代表して長友市長及び林明裕市議会議長よりご祝辞をいただきました。
 議長に書道連盟の粕谷和子氏書記に調布映像協会の吉田正夫氏が指名され、議事に入りました。
 第1号議案 26年度事業報告
 第2号議案 26年度一般会計決算報告及び会計監査報告が行われそれぞれ承認されました。
 第3号議案 27年度事業計画 (案)
 第4号議案 27年度一般会計予算 (案)
 第5号議案 文化協会役員の職名一部変更が審議され、いずれも承認されました。

調布市文化協会役員

- 任期 平成二十九年三月三十一日まで
- 〔会長〕 高岡 宮子(フラワーデザイン協会)
- 〔副会長〕 岳野 勝治(奇術協会)
 加藤 弘子(民謡舞踊好友会)
- 〔事務局長〕 小川美代子(書道連盟)
- 〔事務局次長〕 齋藤泰子(工芸美術協会)
- 〔会計〕 山岸 直子(ハワイアンフラ協会)
 田代せつ子(三曲協会)
 横山美紗子(歌謡同好会連盟)
- 〔庶務〕 吉田 正夫(調布映像協会)
 友澤 常三(将棋連盟)
- 〔会計監査〕 齋藤 一正(歌謡同好会連盟)
 今中 秀昌(将棋連盟)

第60回調布市民文化祭のご案内
 開催期間 10月17日(木)～11月15日(日)

今回のテーマ

「ひろがる、つながる、文化の輪」

10月17日(土)開会式・記念公演として東京大衆歌謡楽団(3人兄弟)による昭和歌謡が行われる。

10月24日(土)25日(日)には例年通り、「文化祭プラザ」が市役所前庭で囲碁や将棋の自由対局。たづくり東側広場でコーヒー販売や工芸実技コーナー・フラダンス、新舞踊などの野外ライブも行われます。

そして、「発表部門21団体」「展示部門8団体」の発表が順次行われます。

また期間中10月24日(土)～11月1日(日)の間、東部・西部・北部各公民館を中心とした地域文化会祭も行われます。

米澤市芸術文化協会との交流懇談会

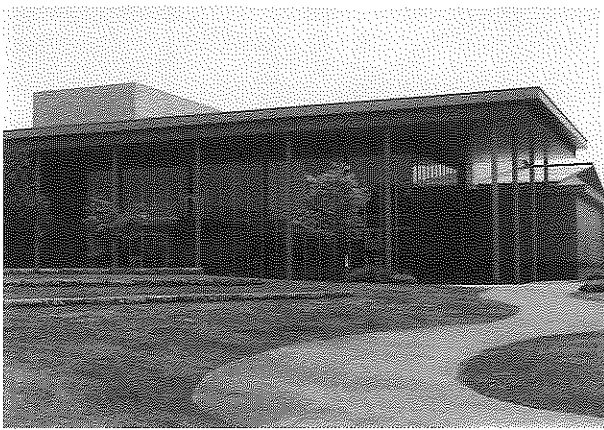
調布市文化協会役員 吉田 正夫

新緑の爽やかな五月二三日、山形県米澤市の「米澤市芸術文化協会」との研修交流に、調布市文化協会所属団体からの参加者三十

二名が大型バスで予定通り調布を出発しました。バスは順調に走り、やがて左手になだらかな愛宕山が見えてきました。上杉藩の城下町

で私の故郷米沢です。研修交流は午後二時から伝国の杜の二階の会議室で行われました。

冒頭芸文協会長の佐藤嘉二氏の歓迎の挨拶、続いて高岡会長が訪問の挨拶をされ上杉鷹山公の名が広く海外にまで知られるようになった経緯を熱く語られました。続いて出席者の紹介、両文化協会の



伝国の杜・米澤上杉博物館

活動内容の説明がそれぞれなされ、交流会は終始和やかな雰囲気の中で活発に行われ、相互に実りある有意義な研修交流会となりました。伝国の杜は、母校である山形県立米沢工業学校の校舎の敷地に建てられた近代的な建物で、感慨深いものがありました。上杉家廟所は杉木立に包まれた歴代藩主の墓で、ガイドさんの説明によつて上杉藩の歴史を学ぶ事が出来ました。翌日、上杉神社、松

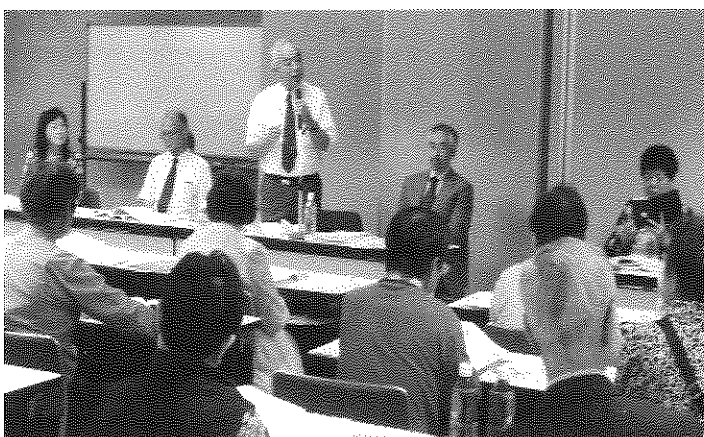
岬神社を参拝し宝物殿を拝観し、米沢織物資料館と東光の酒蔵を見物しました。

私は六十年前前の記憶をたどりながら生家を尋ねましたが、家は無く更地になっていました。そこで北隣の遠藤さんの庭に入り声を掛けました。すると二人の男性が縁側のガラス戸を明けて現れたので「隣に住んでいた吉田ですが」と言うと、

「吉田の正夫さん」と目で私とわかったので驚きと感動でした。「通りもあの時からだいぶ変わったので案内します」と歩きながら兄弟の事などを話して十五分位で「お互いにお元気で」と別れました。帰りは少し早めに米沢を出発しました。途中高速走行中に茨城沖地震の情報が入り心配しましたが無事に調布に到着しました。



伝国の杜 会議室



研修交流会

米澤市芸術文化協会との研修交流に参加して

調布三曲協会 二輪 輝夫

調布映像協会 高橋 敏雄

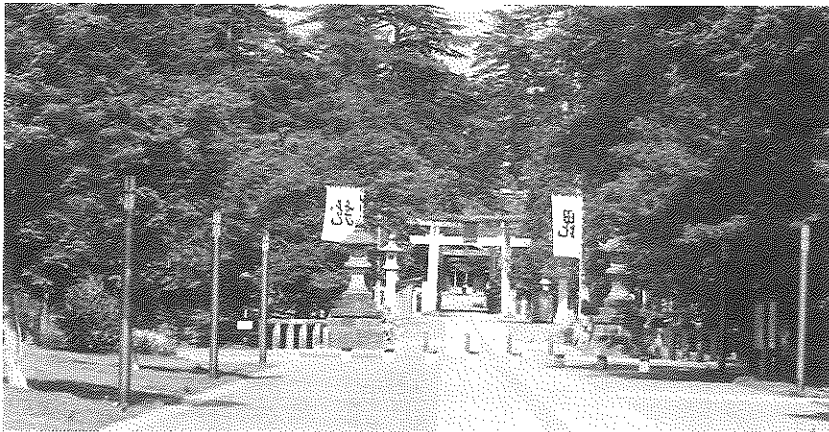
参加は、十数年前の三条市・湯河原町に次いで三回目です。

米沢市芸術文化協会との交流には、佐藤会長はじめ役員の方々の出席で、それぞれの運営・活動状況や課題を率直に話しあえたことは大変有意義でした。

当協会は、昨年五十周年記念行事を盛大に催し、記念誌等も発刊し、活動状況をPRしております。今後、協会の活性化に向けて、質の向上や若者の参加勧誘等の課題に取り組んでいます。

また、米沢市の文化や歴史を知るには、まさに上杉鷹山を学ばなければならぬと思えました。上杉博物館の国持大名上杉家特別展、上杉神社と松岬神社、織物歴史資料館等々を見聞し、上杉鷹山公の「君主道」を強く感じました。

最後に、役員さんのご配慮に深く感謝申し上げます。



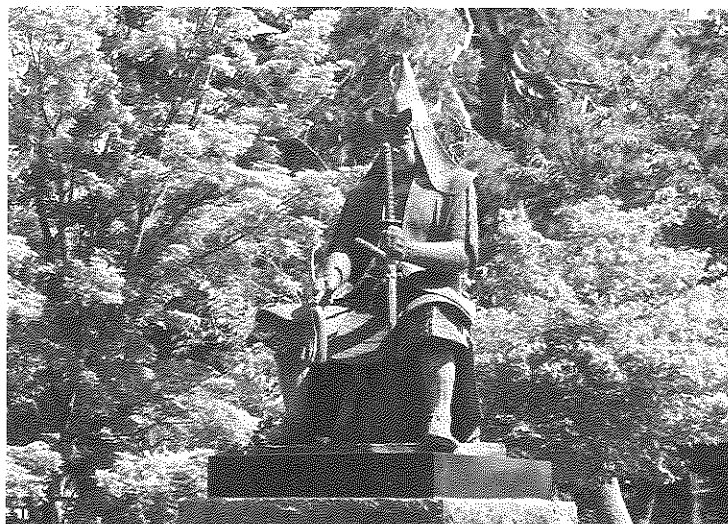
上杉謙信を祀る上杉神社

五月二四日から二五日に米沢市芸術文化協会と研修交流に参加しました。

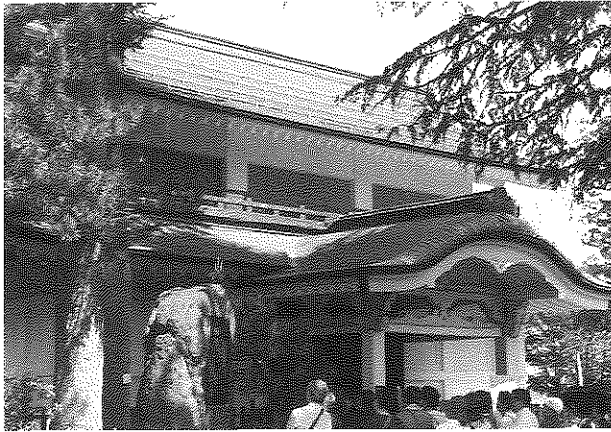
早朝六時半前に全員集合完了して出発。米沢市は上杉氏の治政二七二年の城下町として数々の史跡と伝統が息づく歴史の町です。

また米沢芸術文化協会は創立五一年の伝統ある協会です。昼食後に上杉博物館を見学した後、一四時からその二階にある「置賜文化センター」で研修交流が行われました。懇談会の前に高岡会長と佐藤会長のあいさつから始まり近況の活動内容の発表などユーモアを交え和やかな懇談が続けられました。

その内容も地域の文化を高め活力ある街作りを維持・推進して行くことの心労はこの会でも共通していることを実感いたしました。



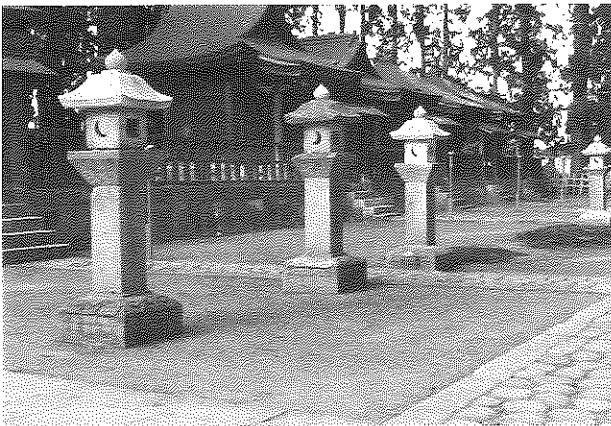
上杉謙信公像



上杉神社宝物殿



上杉鷹山を祀る松岬神社



上杉家歴代御廟所



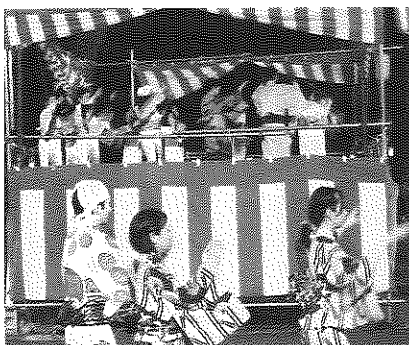
上杉鷹山公像



東光の酒蔵



米沢織物歴史資料館



第25回「木島平村芸術文化協会との文化交流」参加者募集

調布市文化協会と木島平村芸術文化協会との姉妹都市文化交流事業の一環として、木島平村の第31回夏祭り「盆踊り」に参加し、木島平村芸術文化協会との「交流会」を行い相互の親睦を深めるものです。

日 時 平成27年8月8日(土)9日(日)

宿泊先 パノラマランド木島平
 ☎〇二六九―八二―三〇〇一

費用 一四,〇〇〇円(宿泊費、昼食2回、交流会費、保険、見学料等)

申込先 所属団体又は文化協会事務局

調布市長と語る懇談会

文化協会副会長 岳野勝治

日時 平成27年6月24日(月)6時から
会場 たづくり10001学習室
テーマ「調布市におけるより良き文化活動とは」



長友市長をお迎えして、加藤副会長の進行で文化協会理事・役員との懇談会が持たれました。「くすのきホール」にエレベーターの設置希望。会場確保の問題・街の

変化による郷愁の件(古き良き想い出を残したい)・ミニバス運行について、今話題の空家問題・創生資活用ofスクラッチカードの件・更には調布市の「芸術文化都市宣言」の話題等々多岐に渡るものでした。
会長より本年数団体の「周年記念式典」が開催され、それぞれに市長のご挨拶を頂き、外部の人から羨望されている。先日研修交流に行った先で、「協会に入っているメリットが無い」という話を聞いたが、メリットは自分で造り出すも

のだと思います。とのお話。

市長からはすでに市制61年目に入っており、まだまだ新しい街作りの過程にあり、色々と星の数程のご要望はあるけれども、中々

実 技 講 座

楽しいコーラス

音楽連盟 田口 佑子

思うように行かないのが現状でこれからも皆さんと一緒に進めて行きたい、とのお話がありました。以上予定された時間もあつと云う間に過ぎました。

初めての実技講習会タイトルは楽しいコーラスとしました。コーラスですから、合唱です。合唱は二部、三部、四部：といろいろありますが、初めての方でも楽しんでいただける様に二部合唱と決めました。そして私たちがうぶ紫陽花は女性コーラスですので参加者を女性に限らせていただきました。
心配していた参加者は市報が出るとすぐにお電話が入り始め安心してました。
五月十三日と二七日の参加者は延べ二十八人でした。
歌った曲は「夏の思い出」、「花

の街」、「浜辺の歌」、「花のまわりで」を二部合唱で、現在ぐるうぶ紫陽花で練習中のオペレッタ「こうもりより」を三部合唱で歌いました。谷先生の指導の元、発声練習から始まりました。発声をしていくうちに皆さんのお顔の緊張が薄くなり笑顔が見えるようになりました。そして、合唱の始まりです、まず全員で上のパートソプラノを歌い次に全員で下のパートソプラノを練習しました。そして、二部に別れて合体!!楽しいコーラスの始まりです。二時間後はアツという間に笑顔で終わりました。

実 技 講 座

初心者対象プリザーブドフラワー
アレンジ講習会

フラワーデザイン協会 野瀬 幸子

初心者対象ということで手作業の楽しさと満足感を味わっていただけに「かわいらしく素敵に」を作品に込めて準備いたしました。

当日はお天気に恵まれ参加予定の方全員がご出席下さいました。作り方の説明には一人一人が真剣に集中して聞いて下さり、初めてとは思えない程の作品が出来上がりました。「今日は楽しんでいただけましたか」と問いかけると即「楽しかったです」と声を大にして顔を輝かせて下さり、講師として何よりの喜びでした。

この講習会は文化協会の応援と援助のおかげで成り立っていることを皆様にご理解して頂き無事時間通りに終了できました。



最後にありますが、声を掛けさせて下さったフラワーデザイン協会の会員の方々に心からの感謝を致します。

初心者のための将棋講座

将棋連盟 佐々木 有美子

子供の頃に父親と指した懐しさから、「久しぶりに将棋をしたい」と日頃思っていました。しかし弱いので、対局相手を探す事はとてもむずかしいレベルです。市報で「初心者のための将棋講座」を見つけて、改めてルールの復習をしたいと思いましたが。

礼儀から始まり序盤中盤終盤の考え方を学び、詰め将棋の問題と解答の解説をして頂き、対局をして頂きました。

講師の方々はお一人で複数の人と対局されるので、一体どのような同時にこなすのだろうと不思議に思いました。

毎日のように調布市内のどこかで将棋連盟の方々は活動されていらっしゃるそうなので、また少しづつ将棋を始めたいと思いました。



祝記念事業

大正琴連盟創立30周年祝賀会

5月17日

文化会館たづくり

12階大会議場

歌謡同好会連盟創立20周年

「記念発表会及祝賀会」

6月14日「20周年記念発表会」

文化会館たづくり

くすの木ホール

6月20日「創立20周年祝賀会」

文化会館たづくり

12階大会議場

エスペラント会創立40周年

「公開講座」

「エスペラントの歌コンサート」

6月14日(日)

文化会館たづくり

12階大会議場

民謡連盟創立45周年記念大会

「日本列島民謡の旅」

6月21日

文化会館たづくり

くすの木ホール



27年度7月以降

実技講座実施予定

「カラオケ実技講座 初級・中級」

●歌謡同好会連盟

7月4日(土)・11日(土)

時間 13時～16時30分

会場 第1・第2音楽練習室

「ミシンで楽々パッチワーク」

●工芸美術協会

7月14日(火)・22日(水)・30日(木)

時間 10時～12時

会場 301会議室

「暮らしの中の書」

●書道連盟

8月3日(月)・10日(月)

時間 10時～12時

会場 1001学習室

「初心者のための詩吟講座」

●吟剣詩舞道連盟

10月10日(土)・17日(土)・24日(土)

時間 13時30分～16時

会場 305会議室

「調布いけばな展 花と遊ぶ」

●いけばな連盟

11月11日(水)・18日(水)・25日(水)

時間 13時～15時

会場 301会議室

「はじめて弾く大正琴」

●大正琴連盟

11月22日(日)・29日(日)

時間 13時30分～15時30分

会場 研修室

「フラダンス70才以上初心者募集」

●ハワイアンフラ協会

11月14日(土)・15日(日)

時間 13時30分～15時

会場 研修室

調布よさこい二〇一五

*平成27年8月30日(日)

「民謡舞踊好会参加」

*流し踊り

旧甲州街道/調布くす木田間

*定点踊り

布多天神社

*ハッピーまつり会場

調布駅南口広場

*出店

蓮慶寺前参道会場

ハッピーまつり会場布多天神

会場・調布駅南口広場

*文化協会は模擬店の「かき氷」

一杯二百円

蓮慶寺前参道会場で実施



編集後記



今回の研修交流は生れ故郷の米沢市で行なわれた事で懐かしさと思いが交互に胸が一杯になりました。交流は参加された皆様の協力でありあるものとなり、会報の原稿も期日までに提出して頂き誠に有り難うございました。各所属団体の文化活動も益々充実し、一般市民の文化に対する意識と理解が深まって来ていると感じております。不順な天候が続いています。ご健康に充分ご留意下さい。

吉田 正夫